

ひだか

議会だより

HIDAKA GIKAI DAYORI

第178号
令和2年5月31日



新規放水路呑口周辺現在の様子

組織が変わりました……………2～3P
 令和2年度予算……………4～5P
 行政報告……………4～6P
 審議したこと・決まったこと……………7～9P
 第1回臨時会・第2回臨時会……………10～11P
 委員会活動……………12～14P
 政治倫理審査会審査結果報告書……………15～17P
 一般質問に5氏が立つ……………18～22P
 議会日誌……………23P
 編集後記……………24P



組織が変わりました

組織が変わりました

第2回日高村議会臨時会が4月20日に開催され、正副議長・各常任委員会委員等を選任、新しい議会組織となった。

ご挨拶

このたび第2回臨時会におきまして、私ども同僚議員の推挙をいただき、日高村議会議長・副議長に就任することになりました。

誠に身に余る光栄と感謝いたしますとともに、責任と使命の重さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

現在、新型コロナウイルス感染症拡大が深刻となっております。先行きの見えないうち、村民生活に不安や影響を最小限にとどめるよう、行政と連携し、村民の皆様との安全と安心を守り、この困難を乗り越えてまいります。

また、身近で感じられる議会運営に努め、議会改革を進めることにより、村民の負託に応えられるよう鋭



池田 雄副議長



戸梶 章議長



総務常任委員会委員



経済建設厚生常任委員会委員

意努力する所存でございます。何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、村民の皆様のみならず、ご健勝とご多幸を祈念しまして、就任のご挨拶といたします。

新しい委員会です

(◎委員長○副委員長)

総務常任委員会

- ◎藤原利彦 ○野村重夫
- 尾崎政廣 戸梶 章
- 山中鶴幸

経済建設厚生常任委員会

- ◎西川龍子 ○池田 雄
- 森下雅文 横山泰昌
- 森下芳文

組織が変わりました



議会運営委員会委員



振興対策特別委員会委員



議会改革特別委員会委員



治水対策特別委員会委員

議会運営委員会

- ◎野村重夫 ○藤原利彦
- 森下雅文 横山泰昌
- 森下芳文

議会広報発行調査

- ◎西川龍子 ○尾崎政廣
- 森下芳文 池田 雄
- 藤原利彦

特別委員会

日高村振興対策特別委員会

- ◎池田 雄 ○尾崎政廣
- 森下雅文 横山泰昌
- 藤原利彦

日高村治水対策特別委員会

- ◎尾崎政廣 ○森下雅文
- 森下芳文 池田 雄
- 山中鶴幸

日高村議会改革特別委員会

- ◎池田 雄 ○藤原利彦
- 尾崎政廣 森下雅文
- 横山泰昌

日高村国民健康保険

- 運営協議会
- 野村重夫 西川龍子
- 森下芳文 池田 雄

仁淀消防組合議会

- 尾崎政廣 横山泰昌
- 池田 雄

仁淀川下流衛生事務組合議会

- 横山泰昌 山中鶴幸

日高村・佐川町学校組合議会

- 戸梶 章 西川龍子

仁淀川広域市町村圏

- 事務組合議会
- 森下雅文 野村重夫

高知中央西部焼却処理事務組合議会

- 西川龍子 藤原利彦

スタート(一般会計)特別会計 可決

単位:千円

農林水産業費	労働費	衛生費	民生費	総務費	議会費	一般会計
108,001	1	253,289	974,309	2,259,366	59,174	令和元年度予算額5,454,457
202,423	1	248,272	877,463	952,610	58,469	令和2年度予算額4,128,230
農業委員会費 新規就農支援補助 緊急自然災害防止対策事業 有害鳥獣対策事業	労働諸費等	予防接種委託料 合併浄化槽設置補助 ごみ収集委託料等	乳幼児・児童医療費無料化 児童手当 保育所運営委託料	新庁舎建設関係 能津地区集落活動センター事業 企業版ふるさと納税活用事業 日高村長選挙 国勢調査	議会だより印刷製本 会議録調整業務委託 議会運営費等	

行政報告(要旨)



戸梶眞幸村長

能津保育所 新園舎完成

能津本村に待望の能津保育所(日下保育園能津分園)園舎工事が完了し、12月23日に落成式を行った。旧園舎は、昭和55年の建築であり、耐震診断の結果、早急な対応が求められた。

また能津地区において、保育所や小学校は、過疎の進行に歯止めをかけるうえで重要であり、今後、能津地区の振興、地域活性化、人口減少対策となることを期待している。



能津保育所園舎落成

令和最初の成人式

1月12日に、成人式が行われ、76人が新成人となった。新成人の代表からは、「多くの皆様に支えられながら成長でき、令和最初の成人式を日高村で迎えられる

ることを嬉しく思う。成人としての自覚を忘れずに、責任ある行動と人を思いやる優しい心を持って、社会に貢献していきたい」と、力強いメッセージを述べた。

また、成年団により2分の1の成人者である小学4年生が餅つきを行い、新成人者に配り、素晴らしい交流ができた。

日高村58億円で

令和2年度予算・行政報告

会計別の予算額(単位:千円)	
特別会計	
国民健康保険	707,933
簡易水道	216,709
住宅新築資金等	14,306
介護保険	658,566
後期高齢者医療	92,299
計	1,689,813

予備費	公債費	災害復旧費	教育費	消防費	土木費	商工費
3,000	357,357	13	374,337	194,916	840,724	29,970
3,000	375,812	13	353,167	249,654	775,853	31,493
	公債費	土木施設災害復旧費 農林水産施設災害復旧費	国際交流員招待事業 学力向上推進事業 図書購入費 運動公園施設改修事業	仁淀消防組合分担金 能津消防屯所建設事業 国土強靱化地方計画作成 防火水槽・飲料用水槽工事	水道改良・維持管理 治水対策事業 住宅耐震対策事業 空き家対策総合支援事業	商工会育成補助金 観光案内所運営補助 仁淀ブルー観光協議会負担金

令和元年度明許繰越事業

- 介護基盤整備事業
- 新食肉センター施設整備費負担金
- 道路橋梁整備費
- 社会資本整備総合交付金事業
- 県工事負担金
- 急傾斜地崩壊対策事業
- 治水対策費
- 住宅耐震対策事業
- 親水公園整備事業
- 新庁舎水槽整備事業
- 校内通信ネットワーク整備事業
- 土木施設災害復旧事業
- 農林水産施設災害復旧費

令和元年度継続費繰越事業

- 庁舎建設事業

国道33号整備について

高知西バイパスの鎌田から波川区間が、令和3年秋ごろ開通予定の発表があった。

国道33号整備促進期成同盟会は、高知西バイパスの延伸（波川～越知町横倉間）の早期事業化等を目指し、沿線市町村にとって、最も重要な「産業振興の道」、南海トラフ地震時には、四国扇作戦（※1）の主要ルートとしての「命の道」であることとを改めて確認した。引き続き各関係機関に対し、要望活動等を行っていく。

国道33号道路整備について

第2期「まちひとしごと総合戦略」

2月21日、「日高村総合戦略策定委員会」を開催し、第2期「まちひとしごと総合戦略」の改正案を審議し了承を得た。

今回の改正は、国の「第2期創生長期ビジョン」改正に基づき、第1期「まちひとしごと総合戦略」を見直し、都市と地方のつながりや企業版ふるさと納税制度の活用、society5.0（※2）の推進やSDGs（※3）の実現などの持続可能なまちづくりを新たに追加した。

第10回生涯学習フェスタ開催

「つながる日高村」をテーマに、2月8日、9日に第10回生涯学習フェスタが開催された。

生涯学習大会では、村の教育に功績のあった6人と7団体が表彰された。

続いての活動発表では、能津小学校による、演劇「杖立水」、日下小学校の演舞「よさこい・ソーラン節」、日高中学校のミュージックビデオ「おら、こんな村好きだ」、成年団による「日高家」の取り組み発表があった。

- ※1 大災害時等に太平洋側の支援のために8つの主要ルートを定めた四国広域道路啓開計画
- ※2 本村における情報通信基盤等の環境の充実に努める
- ※3 持続可能で多様性のあるむらづくり

カルテットプロジェクトの
取り組み

現在21人の対象者を認定し、保育園・小中学校・高等学校等と日々情報共有を図り、専門家チームにより多様な支援を実施している。

不登校傾向等の対象者の進路実現や、学校等への安定した登校、さらに進学・就職の自立支援や就労等に結び付けている。

また母子保健と綿密に連携を図り、支援が必要な家庭への対策を立て、専門家や各種機関へつなげている。

今後も、課題に対し、切れ目のない支援を継続し、成果につながるよう取り組みを進める。

「おやつまつり」開催

12月8日、村の駅ひだか5周年及び、レジ通過者数100万人大感謝祭「おやつまつり」を村の駅ひだか南の駐車場特設会場にて開催した。

太鼓や書道パフォーマンス、お笑いステージに民謡、能津小学生による劇、リベットボタンのミニライブなどを行った。

また、村の駅出荷者等によるスイーツの販売や、佐川高校のアムレットの試食、おやつ手づくりワークショップなどを行い、約2千人の来客者があった。

ひだか和紙(有)
NPO法人わのわ会が
表彰される

土佐和紙の製法を生かした文化財修復等に活用される世界一薄い和紙の開発が認められ、ひだか和紙(有)の鎮西社長はじめ5人の方が、経済産業省四国経済産業局より「ものづくり日本大賞四国経済産業局長賞」を受賞した。

また、ふるさとを良くしようとするさまざまな活動を展開してきたことが評価され、NPO法人わのわ会が、国土交通大臣より「地域づくり大臣表彰」、総務大臣より「ふるさとづくり大臣表彰」、地方新聞46社と共同通信社が主催する「地域再生大賞の準大賞」をそれぞれ受賞した。

受賞者の皆様に、心からお喜びを申し上げますとともに、今後ますますのご活躍をご祈念申し上げます。



リベットボタンのミニライブ



わのわ会「地域づくり大臣表彰」受賞



ひだか和紙(有)「ものづくり日本大賞
四国経済産業局長賞」受賞

審議したこと

令和2年第1回定例会

R2.3.5~3.12

決まったこと

3月議会では、承認1件、条例関係6件、予算関係13件、その他7件の27件が決まった。

第1回定例会議案・発議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案・発議案	山中鶴幸	藤原利彦	池田雄	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	尾崎政廣	戸梶章	森下雅文	議決結果
専決処分の承認を求めることについて (令和元年度日高村一般会計補正予算(第11号)) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,910万5千円を追加するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村沈下橋修繕基金条例 高知県が貴重な土木遺産である沈下橋を修繕する市町村を支援する沈下橋修繕事業交付金を創設したことに伴い受け入れに必要な基金条例を制定するもの。施行期日は公布の日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村農業振興に係る奨励金条例 日高村の基幹産業である農業の振興及び雇用機会の拡大を図るため、農業経営を積極的に行う農業者等を支援するため制定するもの。施行期日は令和2年4月1日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
村長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例 村長や役場職員、委員会の委員等が、その職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がないときは、損害賠償責任の一部を免れさせる旨を定める条例の制定。施行期日は令和2年4月1日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例 会計年度任用職員制度の導入に伴い、給与を支給される職員の補償基礎額は、常勤職員の平均給与額の例によることを加えるもの。施行期日は令和2年4月1日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部改正に伴い、改正をするもの。施行期日は公布の日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、改正をするもの。施行期日は令和2年4月1日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
高知縣市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び高知縣市町村総合事務組合同規約の変更について 芸東衛生組合及び高幡西部特別養護老人ホーム組合が令和2年3月31日をもって解散し、4月1日から高知縣市町村総合事務組合を脱退すること及び、これに伴い規約を変更するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
高知縣市町村総合事務組合から芸東衛生組合が脱退することに伴う財産処分について 芸東衛生組合が解散し、高知縣市町村総合事務組合を脱退するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
高知縣市町村総合事務組合から高幡西部特別養護老人ホーム組合が脱退することに伴う財産処分について 高幡西部特別養護老人ホーム組合が解散し、高知縣市町村総合事務組合を脱退するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決

審議したこと

決まったこと

第1回定例会議案・発議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案・発議案	山中鶴幸	藤原利彦	池田雄	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	尾崎政廣	戸梶章	森下雅文	議決結果
村道の路線認定について 望ヶ丘団地内道路を新たに村道として認定するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
土讃線岡花・土佐加茂間146k700m付近村道拡幅工事に係る2019年度協定(第1回変更)の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
土讃線岡花・土佐加茂間146k700m付近村道拡幅工事に係る2020年度協定の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和元年度日高村一般会計補正予算(第12号) 歳入歳出予算の総額からそれぞれ1,598万円を減額するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和元年度日高村国民健康保険特別会計補正予算(第4号) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ386万1千円を追加するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和元年度日高村簡易水道特別会計補正予算(第4号) 歳入歳出予算の総額からそれぞれ750万6千円を減額するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和元年度日高村住宅新築資金等特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出予算の総額からそれぞれ69万2千円を減額するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和元年度日高村介護保険特別会計補正予算(第4号) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ44万5千円を追加するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和元年度日高村後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ498万1千円を追加するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村一般会計予算 歳入歳出予算額それぞれ41億2,823万円とするもの。	○	○	○	●	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村国民健康保険特別会計予算 歳入歳出予算額それぞれ7億793万3千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村簡易水道特別会計予算 歳入歳出予算額それぞれ2億1,670万9千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村住宅新築資金等特別会計予算 歳入歳出予算額それぞれ1,430万6千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村介護保険特別会計予算 歳入歳出予算額それぞれ6億5,856万6千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村後期高齢者医療特別会計予算 歳入歳出予算額それぞれ9,229万9千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村馬越南地区床上浸水対策周囲堤工事の請負契約(第1回変更)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和元年度日高村一般会計補正予算(第13号) 歳出予算の組み替えを行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決

審議したこと
決まったこと

審議したこと 決まったこと

◎専決処分の承認を求めることについて(令和元年度日高村一般会計補正予算(第11号))

質疑

問 ふるさと納税が増額となった主たる要因は。
答 返礼品数を約60品目に増やしたことで、そしてふるさと納税のホームページ等の更新にあたり、日高村を応援してくださる方が、気軽に閲覧できるページづくりに努めたこと等があげられる。

◎村長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例

質疑

問 損害賠償責任について、どの程度ものを軽減しているのか。マニュアルは示されているか。
答 軽過失とは、長等が違法な職務行為によって、損害を及ぼすことを認識しておらず、かつ認識しなかったことについて、著しい不注意がない場合をいうことが、現在示されている内容である。

◎日高村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

質疑

問 規制緩和の改正で、運営側はやりやすいが、預ける側は大丈夫かと不安があるが、どう理解すればいいのか。
答 この改正の背景には、保育士の不足と併せて、待機児童の問題を解消することを勘案されたと捉えている。

◎村道の路線認定について(望ヶ丘団地内道路)

質疑

問 所有者不明の土地が何件かあるように聞いているが、その対応は。
答 所在が判明していない土地は10件ある。所在を調査し、確認できしだい同意をいただくよう考えている。

◎令和元年度日高村一般会計補正予算(第12号)

質疑

問 プレミアム商品券の予算が減額になっているが、PR不足が原因か。
答 昨年10月1日より商品の販売を始め、10月は、土・日曜日の閉庁日も窓口を設けた。またIP告知端末、広報紙等を使って周知を行った。購入には現金が一定必要で、費用の支出の都合等もあるかと思われる。



60品目の返礼品を掲載するふるさと納税サイト

◎日高村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

質疑

問 従うべき基準から参酌すべき基準へ、規制が緩和し、手薄な状態の運営状況に陥り、質の低下につながるのではないか。

問 民間開発による団地で、登記の不備等があったが、それらがクリアできたのか。
答 全体の約15%の方から同意をいただけていない。今後、同意をいただく手続きを取る。望ヶ丘団地内道路は、道路認定基準である路線認定後、速やかに供用開始が図られる道路である。

問 民間開発による団地で、登記の不備等があったが、それらがクリアできたのか。
答 全体の約15%の方から同意をいただけていない。今後、同意をいただく手続きを取る。望ヶ丘団地内道路は、道路認定基準である路線認定後、速やかに供用開始が図られる道路である。



1月29日第1回臨時会が開催され、承認1件、議案2件が可決された。

◎令和元年度日高村一般会計補正予算(第10号)

質疑

問 日高村商工会館の解体工事に伴い産業廃棄物となる杭を液状化防止に、利用はできなかつたか。
 答 杭の上部に建物を建築することには活用できるが、駐車場の整備に関しては、杭を撤去しなければならぬ。

問 馬越南地区床上浸水対策周囲堤工事の鋼矢板の納入に不測の日数がかかるのは、オリンピックの影響か。

答 全国的に製品が間に合っていない。納入までに日数がかかると発注段階から指摘をされていた。

◎日高村新庁舎建築工事の請負契約について

質疑

問 日高中学校の校舎並びに体育館の雨漏りは、建築界における初歩のミスであった。そういう業者が絡んでいないか。

答 公募の中で一定の基準以上の業者で、選定委員会もクリアしている。施工監理業者と技術公社も入り、管理をしていく計画である。

問 常駐監理なのか。
 答 1週間に1回、または2週間に1回は、進捗状況を確認して施行する。常駐監理ではないが、確認はしっかりする。



馬越南地区床上浸水対策周囲堤工事

第1回臨時会議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案	議員名	山中鶴幸	藤原利彦	池田雄	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	尾崎政廣	戸梶章	森下雅文	議決結果
専決処分の承認を求めることについて (令和元年度日高村一般会計補正予算(第9号)) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,347万2千円を追加するもの。		○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決
令和元年度日高村一般会計補正予算(第10号) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,386万6千円を追加するもの。		○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決
日高村新庁舎建築工事の請負契約について		○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決

第2回臨時会

4月20日第2回臨時会が開催され、承認5件、議案2件、同意1件が可決された。



能津集落活動センター建設イメージ

◎能津辺地の総合整備計画の変更について
質疑

問 能津集落活動センターの予定している場所は、嵩上げ等の必要はないか。
答 建設予定地となる屋形船仁淀川の駐車場部分は、平成26年8月豪雨で

浸水していないことを、能津みらいづくり協議会において確認した。

人事

◎監査委員に森下雅文氏を選任することに同意した。



森下雅文監査委員

住所 日高村下分 3678番地
生年月日 昭和23年2月11日
任期 令和2年4月20日から令和4年4月18日

第2回臨時会議案と賛否

○：賛成 ●：反対

Table with columns for '議員名' (Council Members) and '議案' (Proposals). The members listed are 山中鶴幸, 藤原利彦, 池田雄, 森下芳文, 横山泰昌, 西川龍子, 野村重夫, 尾崎政廣, 戸梶章, 森下雅文. The proposals include amendments to tax regulations and the Nishiki area improvement plan.

閉会中の委員会活動報告

総務常任委員会



委員長 西川龍子

2月26日(水) 午前10時より

隅田住民課長より

1. マイナンバーカードの交付率の向上を目指し、広報、ホームページ、IP告知、チラシ配布、窓口での声掛け等で周知要請していく。
2. 3月議会提案の補正予算や当初予算について報告を受けた。

井上教育次長より

1. 1月12日成人式で76人の新成人が誕生した。
2. 1月26日市町村駅伝大

会で35位と昨年より健闘した。

3. 2月8日、9日、生涯

学習フェスタで6人の方と7団体が教育委員会表彰を受賞した。

4. 3月議会に提案予定の

議案と補正予算、当初予算について報告を受けた。

吉岡教育長より

県教委からの通達があり、卒業式の短縮等、高知県で何かあったときの学校の対応等について、県・国の通達をもとに、近隣の市町村の動向も把握し、判断していくとの話があった。

山崎企画課長より

1. 「企業版ふるさと納税」の制度改正に伴う事業展開について
2. 能津みらいづくり協議会の取り組みについて
3. 地域おこし協力隊事業について

4. 日高村総合補助金について

いて

5. 日高村まち・ひと・しごと総合計画案について

取り組み報告を受けた。

森下総務課長より

1. 2月2日消防初午行事開催。
2. 3月議会提案予定の補正予算と当初予算、条例制定等の13議案の報告を受けた。

3. 私所有地の日高村への寄附について、申請人、日高村下分の山本様より、本郷西ノ越の宅地、山林雑種地等の土地を村有地として有効に活用してほしいと、無償での寄附があり、全委員賛同のもと可とすべきものと決し、閉会した。



教育委員会表彰式

経済建設厚生

常任委員会



委員長 野村重夫

2月28日(金) 午前9時30分より

大川内建設課長より

国道33号整備について

1. 1月25日、久万高原町で橋中津トンネル開通記念式典に村長、議長、建設課長、建設課長補佐が参加した。
2. 越知町横倉野老山延長が4kmに、越知工区3kmの越知道路の開通予定時期を令和4年度とする発表があった。
3. 高知西バイパス(高知市鴨部ーいの町波川延長9・8km)の連絡会議が2月17日に開催され、鎌田ー波川間1・5kmの開通予定が令和

3年3月から令和3年秋頃となることが確認された。

谷脇健康福祉課長より

2月11日、日高村社会福祉協議会と日高村災害ボランティアセンター連絡協議会が主催して、避難所運営ボランティア訓練と日高村医療救護所、福祉避難所の合同訓練が実施された。

(参加者は55人)

松岡産業環境課長より

昨年11月1日に設立した観光協会の現在の会員は、法人26、個人9、賛助3となっている。

イベントは昨年12月8日の村の駅5周年、ご来店100万人大感謝祭、おやつまつり、酒蔵ホールと共催で、酒蔵ひな祭りを行っている。
2月17日、日下川・戸梶川一斉清掃活動を行った。参加者は、国・県の関係機関、村民の皆さん、合計87人で994kgのごみを収集した。

日高村振興対策特別委員会



委員長 戸梶 章

2月28日(金) 午後2時30分より

前回委員会以降の取り組み状況について

山崎企画課長より

能津みらいづくり協議会関係者15人で、先進地である土佐町「いしはらの里」や三原村の「やまびこ」を訪問し、集落活動センターに関する研鑽を深めた。

三原村では指定管理委託業務の講話や物販、飲食施設の他、コインランドリーの運営体制や中山間地域ならではの取り組み等が確認できた。

松岡産業環境課長より

12月8日には村の駅ひだ

かの5周年記念と100万人のご来場者達成感謝祭を行い、スイーツ類を紹介すると共に、能津小学生による劇や音楽等にて、多くの来場者が楽しんだ。

大川内建設課長より

柱谷バイパス工事は令和4年度の完成を目指してお

り、中名越屋と下名越屋間については、自治会の協力を得て、登記を済ませ、柱谷バイパス工事完成後の着手を予定している。また、地域優良賃貸住宅10戸の整備については、PFI(民設民営方式)で検討を進めている。



令和4年度の完成を目指す柱谷バイパス工事

日高村治水対策特別委員会



委員長 尾崎政廣

2月28日(金) 午前10時30分より

前田治水対策室長より

1. 前回委員会(令和元年11月28日)以降の取り組み状況について
①第3回総合治水条例策定委員会

日時 1月10日(金)
場所 日高村保健センター
テーマ

内容 目的・理念・定義について
検討事項を協議するなかで、議論する余地があり、再度基本的な考え方を確認する。

12月議会を目標に会議を進めていく。

②インフラツーリズム魅力増プロジェクト意見交換会

日時 12月6日(金)
場所 日高村立図書館

内容 プロジェクトの内容について、今後のスケジュール等

日下川新規放水路が、モデル候補地区として、全国20カ所の1つに選ばれた。国の総合政策局、JT B総合研究所、村の観光協会、仁淀ブルー観光協会が集まって、国の施策の紹介をしていく。

事業は、来年度以降の予定で、関係機関が主体として、具体的な取り組みや実施する内容を協議する組織を立ち上げた。

2. 床上浸水対策特別緊急事業工事進捗状況

①国事業 導水路工事、放水路橋付替工事

放水トンネルは、日



放水路橋（落合橋）付け替え工事完成

高村側は、約1千400m本坑が進んでいる。呑口側には、3月中旬に着する。いの町側は、本坑が130m進んでいる。放水路橋の付け替えは、橋本体は架かり、村道との取り付け工事を進め5〜6月に完成する。

②県事業 河川改修

戸梶川の区間の工事は、ほぼ終わっているが、下流部の一部、八幡前橋から戸梶川調整池までの区間を工事する。日下川の上流部は、ほぼ今年度分は終わる。引き続き、西ノ越橋から上流部と赤兀橋、

文瀬橋の残りと年度をまたいで工事をする。

③村事業 周囲堤工事、嵩上げ補償、残土処分状況

馬越南地区の周囲堤工事の状況は、矢板工事が進んでいる。

嵩上げ補償の対象家は4軒、その中で3軒が現在契約している。

そのうち2軒は、床上浸水しない対策を取っている。

3. その他

日下川改修期成同盟会開催予定
日時 4月17日(金)

日高村議会改革 特別委員会



委員長 池田 雄

より 1月17日(金) 午後1時

第5回委員会は、村民意識アンケートの分析、議会の災害対策、議会の情報発信、議員定数、議員報酬、新庁舎での議会発信機能、タブレットの導入等について議論した。村民アンケートの分析では、年代別のデータについてさらに分析を深め、政策サポーター制度の導入についても議論を進め、他自治体の資料を参考に検討する。新庁舎のIP告知端末による議会中継放送については、現在、導入が進んでいる5Gの動向について研究を深める。議員定数と議員報酬については、議会運営の安定性等、他自治体の状況等の調査を進める。以上のように、議会事務局に対しての各種調査依頼や資料請求が増加している状況を踏まえ、議会事務局体制の強化を求める意見も出された。

政治倫理審査会の 審査結果報告書

日高村議会議員政治倫理条例第10条第3項、第11条第2項の規定に基づき、政治倫理審査会の審査結果報告書及び、その措置について公表する。

政治倫理審査会



委員長 尾崎政廣

2. 審査被請求議員 森下芳文

3. 審査請求となる事由の該当条項及び内容
日高村議会議員政治倫理条例第3条第1号
決算勉強会において、保育料の未払いを「食堂で言うたら食い逃げと一緒や」という発言をした。これは由々しき発言で、当事者の名誉を著しく毀損し、議員の品位を損ない、議会に対する村民の信頼を損なう行為であるとす請求。

4. 審査結果

本請求による日高村議会議員政治倫理条例第3条第1号に掲げる政治倫理基準に違反する行為は、審査会があったと判断する。

なお、日高村議会議員政治倫理審査会の設置・経過等は、次のとおりである。

(1) はじめに
本事件は、令和元年9

月定例会中の9月12日に、9月9日の全員協議会の決算の勉強会における森下芳文君の発言が、当事者の名誉を著しく毀損し、議員の品位を損ない、議会に対する村民の信頼を損なう行為であるとして、野村重夫君と池田雄君が、日高村議会議員政治倫理条例(以下「条例」という。)第7条第1項の規定に基づき、審査の請求をしたものである。

(2) 審査会の設置

日高村議会は審査請求の提出された令和元年9月12日に、条例第8条第2項の規定に基づき議会運営委員会に諮り、委員5人を選任し、審査会を設置した。同日、第1回審査会を招集し、委員長・副委員長の互選を行った。

(3) 審査請求の概要

令和元年9月9日の全員協議会での決算の勉強会の中で、森下芳文君が井上教育次長に質問をした際、保育料の滞納を「食堂で言うたら、食い逃げ

と一緒」と発言したが、保育料の滞納を、犯罪の実行行為である食堂での食い逃げと同一のものであるとする発言が、保育料未払い当事者の名誉を著しく毀損し、議員の品位を損ない、議会に対する村民の信頼を損なう行為であるので、審査を請求するというものである。

(4) 全員協議会での発言の内容

審査会において、森下芳文君の発言内容について、令和元年9月9日の全員協議会の会議録を点検したが、発言の内容は、会議録によれば、「前の説明では、分割して分納をさすということじゃったですが、過年度を見ると分納も完了したらんかなあ」「保育料については、私は非常に由々しき問題だと。サーブスはすでに受けているわけですから。前々から私は言いましたように、食堂で言うたら食い逃げと一緒やというね、サーブス受けて食べちよいて、その代金を払

わんというんじゃないからね。このことについては、他のことについては、かなり厳しく国保料については差し押さえ等もね、対応しているわけですから、ここについての対応を、どう持っていくか」と発言している。

これに対して、井上教育次長は、「昨年度、ご答弁をさせていただきましたように、(保育料の滞納は)2件ございました。1件については済んでいて、あと1件は、非常に(経済的に)厳しい家庭なので、状況を見ながらというふうにご相談させていただきました。本年度でございまして、7月にすべて完了いたしましたので、全員納付をしていただいている」と説明している。

(5) 保育料滞納の実状について

審査会において調査したところによれば、保育料の滞納は、平成29年度分が2件滞納となっていた。

審査結果報告書

令和元年9月12日付で審査の付託を受けた事件について、日高村議会議員政治倫理条例第9条第8項の規定に基づき、審査の結果を以下のとおり報告する。

記

1. 審査請求議員

野村重夫・池田雄

うち1件については、平成30年度中に納入されたが、井上教育次長の説明にあったように、残る1件については、当該家庭が経済的に厳しく、分割での支払いが滞っていて、平成30年度の出納閉鎖に支払いが間に合わず、令和元年7月に、ようやく完了したものである。

(6) 審査の経過

第2回審査会

令和元年10月10日午前10時から、委員全員及び議長の出席により開催した。最初に請求議員の野村重夫君、次いで池田雄君、最後に被請求議員の森下芳文君から聞き取りを行った。

野村重夫君は、森下芳文君の発言について、「前々から私は言いよりましたけれど、食堂で言うたら、食い逃げっていうたびにですね、前々から言いゆうけんども」「こうい

うのは、まったくね、議員としてね、資格がないと思う」「他と同じように保育受けたと思うて、親が一生懸命頑張ってくれゆうの」と言い、また日高村政治倫理条例の「第3条に・・・議員の品位もしくは名誉を損なう行為、または議会に対する村民の信頼を損なう行為をしないこと」とあるのではないかと言ひ、加えて条例には「3条の6には、村職員の公正な職務執行を妨げ」てはならないとあるのに、かつて谷本副村長が一般質問への答弁でもあきらかにしたように、森下芳文君が長時間にわたって、村職員の職務執行を妨害した事実があるということを強調した。

池田雄君は、森下芳文君の発言に「大変驚きました。ちよつと感情的になつていたなという部分もあるけれども、食い逃げっていう言葉が頭から出てくるという事は思つていなかった」。森下

芳文君が議会で「4回ほど、こういう発言は良いのかなという事があつて」。議会は「村内でも最高の決議機関、議論する機関であるというようなことを振り返つても、やっぱり発言ひとつが慎重になるべきではないかなという事で」「請求書に署名をしたと述べている。

被請求議員の森下芳文君は、委員の問い掛けに對し、「食い逃げと言つたのも今回が初めてじゃないんですよ」「前の滞納が発生したときに、・・・受けたサービスについての対価を支払わないということ、食い逃げと同じ内容だということ、でいったわけですよ」「軽犯罪法で何をしたということ、一言も触れていません」「受けたサービスについて、対価を支払わないという点については同じだと。どこが違いますか。そこを説明してください」等と答えている。

委員長の「なぜ、そのような質問をなされた。なされた後には、どうい

うふうな、その発言に對しての思いを持つておるか」との問いには、「今、改めて食い逃げと未払いというの、細かく言われれば、そこら丁寧さを欠いたかなと、その点は感じます」と答え、別の委員の問いには、「今、指摘のあつた丁寧さを欠いたと思う訳ですから、同じことを繰り返すつもりはありません」と答えている。

一方で、「私が再々に言っている会議規則、会議規則を守らないことを、そのまま皆さん方も放置しておる。例えば、質問通告について、議員必携には、議長これは受理してはならないとまで書いてあるにもかかわらず、注意してそのまま進行している。これが倫理に反しないのかどうか。そのことは皆さん考えていただきたいです」「倫理を語るじゃつたら、少なくともそれをきちんとしていないで、倫理を語るの、私は非常に釈然としない」「このことに触れずしてね、倫理、倫理言う

のは、私には片手落ち（※）じゃ」とも主張している。これら請求議員の発言と被請求議員の発言について、審査会において、慎重に検討を行った。

第3回審査会

令和元年11月20日午後1時から、委員全員及び議長の出席により開催した。

まず審査請求の原因となつた、被請求議員森下芳文君による、保育料の滞納を「食堂で言うたら食い逃げと一緒」と発言したことについて、会議録を点検したが、発言は事実であることを確認した。本人もその事実を認めている。

また、森下芳文君自身が述べているように、このような発言は今回だけでなく、同趣旨の発言は複数回あつたことも確認した。

これ以外にも、過去に公的あるいは、私的な場においても、森下芳文君が極めて不適切な発言をし、発言を取り消し、陳謝等を繰り返すという経過があつたこと。

また、請求議員の野村重夫君が審査会での聞き取りの際指摘したように、森下芳文君が平成27年7月27日に村職員の職務執行に際し、業務に支障をきたす行為があったこと等を踏まえ、審査会は、森下芳文君による令和元年9月定例会の全員協議会での決算の勉強会における発言は、条例第3条第1項に抵触することを、全委員が一致して確認した。

また、森下芳文君からの聞き取りの際、森下芳文君から会議規則を守ることと触れずに「倫理、倫理というのは片手落ち※しじや」との主張があったが、この件は議会運営にかかわることであって、政治倫理とは区別して取り扱うべき事項であることも確認した。

という意見と、同項第4号のこの条例を遵守させるための警告を行うことを適用すべきとの意見に分かれたが、協議の結果、多数決により、同項第4号による措置を適用すべきとの結論となった。

第4回審査会

令和2年1月14日午後1時30分から、委員全員及び議長の出席により開催した。

審査の結果を踏まえ、下記の結論を全員一致確認した。加えて、議長の措置に関する意見を、全員一致確認した。

(7) 結論

このたびの審査請求は、保育料の未納について「食い逃げ」という激越な表現をしたことを問題としたものである。しかし令和元年9月定例会の時点では、すでに給食費の支払いが完了し、滞納は解消していたのであり、まさにその時点での滞納の事実を確認すべきであった。また、滞納に対する「食

い逃げ」という激越な表現は、当事者の心を深く傷つける可能性があつて、厳に慎むしむべきである。日高村議会議員は、常に村民の立場に寄り添うべきであつて、今回のような発言は、二度とあつてはならない。

よつて、審査会は、審査請求のとおり日高村議会議員政治倫理条例第3条第1号に掲げる政治倫理基準に違反する行為があつたと判断した。

(8) 議長の措置に関する意見

日高村議会議員政治倫理条例第11条第1項第4号の「この条例の規定を遵守させるための警告を行うこと」とする。

※1については、広報発行調査特別委員会が不適切な表現であるので、表現を変えてはどうかとの意見があり、森下芳文議員に確認したところ言葉狩りには応じないとのこと、表現どおり記載することをご了承ください。

森下芳文議員への

警告について



議長 森下雅文

令和2年1月14日付で、日高村議会政治倫理審査会より、審査結果報告書の提出を受けた。

報告書は、昨年9月9日の全員協議会での決算勉強会の中で、森下芳文議員から、保育料の未払いについて「食堂で言うたら食い逃げと一緒や」という発言があつたが、この発言が日高村議会議員政治倫理条例第3条第1号の政治倫理基準に違反するとして、審査請求が提出され、審査会に審査を付託したものである。

審査会は結論として、今回の森下芳文議員の発言は、日高村議会議員政治倫理条例第3条第1号に掲げる政治倫理基準に違反する行為であつたと判断している。

また、議長の措置に関する意見として、日高村議会議員政治倫理条例第11条第1項第4号の「この条例の規定を遵守させるための警告を行うこと」との措置を講ずることを求めている。

よつて、日高村議会議員政治倫理条例第11条第1項の規定により、議会運営委員会に諮った結果、森下芳文議員に対して、日高村議会政治倫理条例第11条第1項第4号に基づき、下記の措置をとる。

記

1. 今回の行為は、日高村議会議員としての規範意識を欠くものである。日高村議会議員として政治倫理の遵守を強く警告する。
2. 森下芳文議員は、日高村政治倫理審査会の指摘及び判断を尊重し、政治倫理の確保のために必要な措置を講じることに必要措置を講じていること。

一般質問に5氏が立つ



池田 雄議員

新型コロナウイルス対策について

質問 新型コロナウイルスに対する村の対策と今後の方向性について。

答弁 谷脇健康福祉課長

本年2月28日16時から新型コロナウイルス対策本部を立ち上げ、基本方針を決定している。

内容は当面の間、2週間程度、村主催の不特定多数の方が集まる行事の自粛、職員の県外出張は原則禁止、住民への周知はIP告知端末による広報を実施する。

質問 村内の学校における臨時休校について、児童生徒の実態をどのように把握しているのか。

答弁 吉岡教育長

各校への指示として、1日に1回は電話連絡をすること、必要に応じて家庭訪問をすること、教育委員会の職員を学校に派遣して児童生徒、教職員の状況の確認を実施している。

質問 新型コロナウイルスに対しての総合的な村長の所見を聞く。

答弁 戸梶村長

国・県・市町村の関係者、住民が一体となって取り組み、感染の早期終息を図るとともに感染を広げない取り組みも継続していく。

能津分園の安全対策について

質問 日下保育園能津分園の安全対策について、横断歩道の設置に関する状況は。

答弁 森下総務課長

土佐警察署、中央西土木事務所に要望書を提出している。早急に対応するように改めて要望する。



横断歩道を要望している能津分園前の県道

空き家対策について

質問 能津地区における空き家対策の実績について。

答弁 山崎企画課長

能津地区における計画候補の対象戸数は34戸であり、改修済み見込み戸数は6戸となっている。

能津地区集落活動センター

質問 能津地区における集落活動センターの進捗状況と課題について。

答弁 山崎企画課長

能津みらいづくり協議会委員による関連な協議、地域内外より親しまれる施設整備を図るべく、鋭意事業推進を図っている。

能津・日下間のトンネルについて

質問 能津日下間のトンネルについて、現在の状況について聞く。

答弁 大川内建設課長

国道33号地域に関する勉強会でバイパス延伸が

検討された。今後は、要望活動等で、能津トンネルの必要性を訴え、計画段階評価時にその位置付けを明確にしていく。

質問 能津日下間のトンネルについての見通しを聞く。

答弁 戸梶村長

波川越知間の整備が、必要という認識を持っていただけことは、大きな前進である。事業化に向けた手続きである計画段階評価に入ることに全力を挙げたい。

その他の質問事項

- 小中学校のエアコン設置後のランニングコストについて
- 新庁舎建築工事の請負契約について
- カルテットプロジェクトの成果と課題について
- 名越屋地域の振興計画について
- 能津地区集合住宅建設予定地について

日高村役場の働き方改革について



藤原利彦議員

質問 労働環境を大幅に見直す取り組みとして、長時間労働の常態化やそれに起因する過労死、非正規労働者に対する不合理な待遇差など、働き方の問題に伴う弊害は、いたるところで浮き彫りになっており、早急な対応が求められるが、役場の対応を聞く。

まず長時間労働について、過労死ライン、月80時間を超えている、または、年間720時間を超えている職員はいないか。その調査は毎月しているか。

答弁 森下総務課長
4月から2月までの集計は月80時間、年間720時間を超えている職員はいない。毎月、時間外については、各課長決裁によるため、課長が把握している。

質問 サービス残業と思われる事例があるのでないか。調べる必要があると思うが。

答弁 森下総務課長
管理職から、時間を抑えて届け出を出さずことはしていないが、各課長から職員へ気配りはしている。

質問 現在、正職員は何人で、非正規職員は何人か。また非正規職員の給与体系は、どのようになっているか。

答弁 森下総務課長
正職員が72人で臨時職

員が57人である。それぞれの職務において定められた日額を支給している。現在、賞与や退職金は支給していない。

質問 同一労働、同一賃金が問われている中、今後どのような方向へ持っていくのか。

答弁 森下総務課長
令和2年4月から施行の会計年度任用職員制度で職員と同じ給料表等を活用しての対応となる。内容は1〜2級を基準に報酬、期末手当、時間外手当の単価が決まる。通勤手当も支給される。1年契約となるが、最長2回更新できる。そのあと、再募集して、雇用していく形態をとる。

質問 昨年、正職員は何人か。また、売れ筋上位5品目は何か。

答弁 山崎企画課長
昨年は寄付額4千631万7千円、寄付件数4千166

ふるさと納税の返礼品について

件、本年度は2月末で寄付額6千866万7千円、寄付件数6千644件となっている。

売れ筋上位5品目は、特選芋けんぴ3千320件、土佐ブント(5k)680件、特選焼き菓子セット531件、土佐ブント(10k)346件、シユガートマトビアンコ1キロ283件である。

質問 シュガートマト283件、これはちよつと予想外であるが、返礼品を決めているのは事業者か。寄付金額に対して返礼品が物足りないように思うが、限度額があるとしても、もっとお得感があるような商品開発をすべきだと思うが。

答弁 山崎企画課長
平成27年度5品目を

質問 シュガートマト283件、これはちよつと予想外であるが、返礼品を決めているのは事業者か。寄付金額に対して返礼品が物足りないように思うが、限度額があるとしても、もっとお得感があるような商品開発をすべきだと思うが。

答弁 山崎企画課長
平成27年度5品目を

もってスタートし、以後56品目を追加、期間限定を含め、全61品目を取りそろえている。

商品開発は、ふるさと納税関連事業費として、返礼品開発補助金を計上し、事業者が主体となり新商品の開発や既存商品の磨きあげに取り組めるよう、開発にかかわる経費の一部を補助する制度を運用している。

その他の質問事項

- 非正規職員に昇給はあるか。また、正職への登用はあるか。
- 大型特殊免許の件
- 市町村税の未徴収金について
- 村発注工事の入札について



ふるさと納税返礼品 (シュガートマトビアンコ)

高齢者運転を守る補助金決定



西川龍子議員

質問 65歳以上を対象に支援するサポカー補助金の申請・交付が3月9日から開始され、予算額は1千139億円で約100万台を予定しており、予算額に達

し次第終了となる。村長の先の答弁では、国の方向性をみながら、高齢ドライバーを守りたいとあったが、村独自の補助制度への考えは。

答弁 戸梶村長

12月議会で、国の動向をみながらと言ったが、国からの情報が遅く、今年度予算に計上できていない。村が補助する分は、サポカー購入補助になると思うが、追加補助は今の財政状況では厳しい。今後検討したい。

農家への田植え準備への支援策を

質問 トラクターの公道走行に大型特殊自動車免許が必要となった。高齢農家專業の方々にとって、今後耕作放棄地の増加や収入問題も発生するのはと心配している。田植えのできる対応策への考えは。

答弁 松岡産業環境課長

県は、試験回数を増やし、試験前の操作講習の

実施等で合格率のアップに努めており、J Aも事前講習の斡旋や農機センターでの受験受付対応を行いながら、少しでもと対応をしている。

今後、村に相談があれば、コスモスアグリサポートでの作業受託や沖名営農組合にも相談、農機の運送や作業受託について検討してもらっており、紹介していく。また、民間事業者や個人での農業受託をしている方等にもつなげていく。田作りが始まるので、農業委員会とも連携し、見回り等しながら、現状把握に努め、耕作放棄地の増加の抑制に努める。

カード利用で生活の向上を

質問 マイナンバーカードの利用により、さまざまな手続きの簡素化や広域連携によるカードを利用した全国のコンビニで、住民票の写しや各種証明書を取得できるサービスを行っている。今議会で

は南国市と香南市が取り組むとのことであるが、日高村も広域での住民サービスはできないか。

答弁 隅田住民課長

村単独事業でコンビニ交付に取組む場合、多額の費用が必要となるが、カード保持者には時間的にも土日祝も含め、利便性が高く住民サービスの充実につながる。

答弁 戸梶村長

今後、導入費用の経費の問題も含め、広域での取組みができないか、仁淀川広域事務組合への問題提起をしていきたい。

緊急防災・減災事業債の利活用を

質問 この事業債は、緊急に実施する必要性が高く、即効性のある地方単独事業が対象で、河川の堆積土砂の撤去等、地方自治体が行う事業を支援するもので、地方の中小河川等を中心に進めることとされており、この事業は100%の起債ができ、元

利償還分の7割を、国がみてくれる過疎債並みで手厚い事業とのことであり、県の当初予算の中にも入っているが、日高村の事業計画は。

答弁 大川内建設課長

緊急浚渫推進事業で、今年から5カ年計画となっている。まだ、確定ではないが、村内河川すべてが、この事業の対象となり得るのではと考えている。村として、できるだけ必要な河川の浚渫を行いたいと考えている。来年度は、父原谷川の浚渫を計画している。しっかりと現地の確認を行い、この事業を使って取組みたい。



土砂が堆積する父原谷川

300有余年の治水問題の解消!!



戸梶 章議員

質問 能津地区の総合治水条例への対応状況等を確認したい。

答弁 大川内建設課長

仁淀川の本流である能津地区や浸水予想区域外の村内全域が、豪雨による浸水の恐れがあるため、宅地開発の制限等についても、洪水ハザードマップを積極的に活用して、村民の生命や財産等を確実に守るべきだと考えている。

質問 2015年の改正水防法で、千年に一度レベルに引き上げられた最大雨量への対応が進んでいない自治体が多いとのことだが、これらへの村の対応状況を確認したい。

答弁 森下総務課長

国土交通省の仁淀川流域における洪水ハザードマップでは、48時間での総降雨量を90ミリと想定しており、現在稼働中の日下川放水路等も遮断され、日下や加茂地区のほぼ全域の冠水を想定しており、これらを参考に、村の洪水ハザードマップは、現在工事中の放水路の完成前を想定している。

質問 岡花調整池の村道に埋設されたコルゲートパイプの腐食について、約



早期解決が待たれる岡花調整池コルゲートパイプ

3年前に高知県との協議等を約束されたが、それ以降の対応経緯等を確認したい。

答弁 大川内建設課長

日高村と高知県の担当者レベルでの協議を進めてきたが、役割分担等が明確ではなく遅くなっている。早期の解決に向けて高知県と調整する。

質問 村の水害史には、八田堰を1652年に構築したことや日下川の内水被害の厳しさには、導流堤や神母樋門等で対応したことなどが2001年までは、記載されている

より良い村創りを目指し!

ので、それ以降も記録すべきと考えるが。

答弁 大川内建設課長

日高村の歴史は、水の闘いの歴史であったと考えており、これまでの歴史を整理し、取りまとめることは、大変意義深いことであり、残る治水史についても整理して取りまとめたい。

質問 65歳以上の高齢者が住民の半数を占める限界集落について、日高村の実態等を確認したい。

答弁 山崎企画課長
日高村内の全80行政区のうち、平成27年4月には13行政区、平成31年4月には22行政区が該当していることを確認しており、近い将来には約半数の行政区が、限界集落となり得る可能性があるかと判断している。

質問 日高中学校の大川君が「日高村の魅力発信を」と題し、総合的な学習時間に猿田洞を調査・探検して感じたことについて、高知新聞に投稿していたが、総合学習についての実態等を確認したい。

答弁 吉岡教育長

中学校の総合学習時間は1年生で年50時間、2・3年生では年70時間が規定され、具体的には自然体験や職場体験、ボランティア活動や社会体験、生産活動などの体験活動、観察、調査や発表などの学習活動等についても、積極的に体験させることを心掛けている。

馬越南地区 床上浸水対策事業



森下芳文議員

質問 個人の敷地内の擁壁の上に、上積みをする計画と聞くが、強度検査はしているか。

答弁 大川内建設課長 詳細な調査はしていない。軽量コンクリートを使用する予定。一部区間

において、擁壁が不安定になっていることが想定され、既存擁壁を補強して対応する予定。

質問 個人の擁壁を利用するとなれば、貸借関係が生じらと思うが、書面によって貸借契約を結ぶ用意があるか。

答弁 大川内建設課長 確認書をもって契約が成立していると考ええる。

質問 確認書の内容を聞かせてほしい。

答弁 大川内建設課長 目的、日下川および戸梶川流域における浸水被害を軽減するため、村が実施する工事について、円滑な事業の遂行を図ることを目的とする。

目的達成のため、所有者の既存構造物を活用し工事を行うとともに、それぞれ事業の施工等十分協議を行い、相互に協力する。

適用範囲は図面を添付する。

管理は村が行い、自然災害などで損傷は村が復旧する。

交通渋滞対策

質問 朝夕の渋滞は、西は梅ヶ坂のあたりまで、並ぶ状態が見られる。国道33号の対策は段階的にやることを聞いてきたが、一挙に岩目地まで持って行く取り組みはできないか。

答弁 大川内建設課長 岩目地交差点については、県道路課の方は、産廃の関係で地域の方々から要望を受けている。県道の改良となると右折レーンの整備とセットになってくるので、村もバックアップして整備が進むようにしたい。

日下、能津間トンネル

質問 期成同盟会の結成は聞いているが、組織を作っただけではことは進まない。村長はどういう方向性を持っているか。

答弁 戸梶村長 国道194号と国道33号を結ぶ道路、これは防災道路になるのではないかと。日高村だけの問題ではない。国、県の関与がいたるべき要素があるかという点で組織作りをした。吾北、本川も含めた応援をいただきながら要望活動をします。



国道33号の交通渋滞 (通勤時)

昭和の合併以来の念願でもあり、日高にとって、非常に大事な道路になるし、高知県の防災力を高めるうえでも、村として最大限の努力をしなければならぬ取り組みと考える。

その他の質問事項

- コロナウイルス対策
- 災害避難所の実情
- 日下川改修
- 公文書の作成管理
- 避難路安全点検

議
会
日
誌

1/10 総合治水条例策定委員会

森下(雅)議長
尾崎・森下(芳)

13 日高村成人式

野村欠席

14 議会広報発行調査特別委員会

西川・山中・野村
森下(芳)・藤原
森下(雅)議長

政治倫理審査会

尾崎・横山・戸梶
藤原・山中
森下(雅)議長

17 議会改革特別委員会

池田・藤原・尾崎
横山・戸梶
森下(雅)議長

24 日高村いきいき百歳体操交流会・日高村高齢者のつどい

森下(雅)議長
尾崎・横山・藤原
山中

2/1

シンポジウム「四国の新幹線を考えるin高知」

森下(雅)議長
戸梶・西川・池田

2 消防団初午

森下(雅)議長
西川

20 第40回高幡町村議会議長会臨時総会

第71回高知県町村議会議長会定期総会

高知県町村長・町村議会議長大会及び意見交換会

森下(雅)議長

22 リョーマの休日オーブンセレモニー

森下(雅)議長

25 仁淀川下流衛生事務組合議会

横山・山中

高知中央西部焼却事務組合議会

西川・藤原

25 国道33号橋中津トネル開通式

森下(雅)議長

29 臨時会

森下(雅)議長

森下(雅)議長

仁淀消防組合監査

池田

経済建設厚生常任委員会

野村・藤原・尾崎
横山・山中
森下(雅)議長

治水対策特別委員会

尾崎・戸梶
森下(芳)・池田
山中
森下(雅)議長

日高村振興対策特別委員会

戸梶・池田・尾崎
横山・藤原
森下(雅)議長

議会運営委員会

戸梶・藤原・尾崎
横山・森下(芳)
森下(雅)議長

25 仁淀川広域市町村圏事務組合議会

池田・山中

26 総務常任委員会

西川・池田
森下(雅)

森下(芳)・戸梶

27 仁淀消防組合監査

池田

28 経済建設厚生常任委員会

野村・藤原・尾崎
横山・山中
森下(雅)議長

26 エコサイクルセンター環境保全等連絡協議会

尾崎・戸梶
森下(芳)・池田
山中
森下(雅)議長

26 国民健康保険運営協議会

野村・西川
森下(芳)・戸梶

28 国民健康保険運営協議会

野村・西川
森下(芳)・戸梶

30 日高村佐川町学校組合議会

森下(雅)議長
西川

31 新庁舎建設工事安全祈願祭

森下(雅)議長
戸梶・野村・西川

3/5 12 第1回日高村議会定例会

全員協議会(当初予算勉強会)

23 仁淀消防組合議会

尾崎・横山・池田

24 例月現金出納検査

野村

24 例月現金出納検査

森下(雅)

24 臨時会・全員協議会

例月現金出納検査

森下(雅)



3月定例会に多くの傍聴者

編集
後記

4月15日、何も対策をしなければ、日本では重篤な患者が85万人、死者が40万人以上との試算が示され、新型コロナウイルス拡大に危機感が強まった。

3月2日には、全国の小中高校、特別支援学校に臨時休校要請あり、また新型コロナウイルス感染症拡大を抑え込むべく、緊急事態宣言が発令され、外出自粛の要請があった。

今では、職を失う人や収入減少等々、経済的危機をもたらし、家庭にあつては、コロナ離婚やDV、虐待の増加等がみられるとのこと。このコロナ禍、有効な治療法やワクチンがまだできていない状況にある。

今、私たちにできることは、3つの基本を守り、自身を守り、大切な家族を守ることである。3つの基本とは、

- ① 人との距離をとる（1～2m）。真正面での会話、食事をさける。3密をさける。
 - ② マスクの着用
 - ③ 手洗い である。
- 有効な治療法やワクチンが確立され、終息するまで長丁場となる。皆でこの長丁場の戦いを元気で乗り越えましょう。



議会広報発行調査特別委員会委員

次回議会は、6月4日(木)午前10時に開会の予定です。お気軽に傍聴に、お越しくください。

広報委員会へのご意見・ご提言を、よろしくお願ひ申し上げます。

発行責任者
議長 戸梶 章

「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使用しています。